令和８年第１０回函館市教育委員会定例会　会議録

１　日　　時	令和８年（２０２６年）１０月６日（火）　午後０時３５分
２　場　　所	市立高丘小学校多目的室
３　出 席 者	木村教育長，永澤委員，小葉松委員，國谷委員，井口委員
４　欠 席 者	
５　事 務 局	土生生涯学習部長，堤学校教育部長，岩井生涯学習部次長， 上野学校教育部次長，鈴木管理課長
６　傍 聴 者	０人
７　付議事項	別紙議事日程のとおり

■教育長

○　開会宣言　　午後０時３５分

○　まず，日程第１，議事録署名人の指名について，國谷委員，井口委員を指名する。

○　次に日程第２，月間事業報告について，事務局の動きについて報告を求める。

■生涯学習部長

○　はじめに，９月２９日だが，「教育委員会所管施設のネーミングライツパートナーの決定について」参考資料を配付している。

○　次に，１０月５日には「令和８年度(2026年度)教育委員会の事務の点検および評価報告書（案）について」参考資料を配付した。

○　また，この期間において，「教育委員会所管施設のネーミングライツパートナーの再募集について」参考資料を配付したほか，教育委員会に寄せられた市民の声を，Google ドライブにアップロードしているので，後ほどご覧いただきたい。

■教育長

○　次に，日程第３　議案第１号「令和８年度教育委員会の事務の点検および評価報告書の決定に関し，議決を求めることについて」学校教育部長から説明を求める。

■学校教育部長

○　このたびの教育委員会の事務の点検および評価については，本年６月に教育委員会から諮問し，専門部会である点検評価部会において３回の審議を経て，９月に開催した審議会にて答申が決定された後，１０月２日付けで答申があったことから，点検・評価の結果と併せて，報告書として取りまとめたものである。本日は，その決定に関して議決をいただこうとするものである。

○　なお，函館市教育振興審議会からの答申については，１６７ページ以降に掲載している。審議会の意見としては，各事業については，概ね，年度を通して着実に実施されている点については高く評価できるが，一部の事業において，課題の長期化・顕在化が見られることから，その要因がどこにあるのか，検証を続ける必要があるなど意見をいた

だいたところだ。

○　議決をいただいた後，市議会全議員に報告書を配付するとともに，教育委員会ホームページに掲載し，評価結果を市民へ公表したいと考えている。

■教育長

○　議案第１号について何かあるか。

■永澤委員

○　報告書１０２ページ，基本目標３，施策２，３（２）「科学技術への関心を高める教育活動の推進」に海洋ＳＴＥAM教育のことが書いていたが，昨年度の点検評価が○だったのが，今回◎になって，具体的な海洋ＳＴＥAM教育を今日見させていただいて，大変大きな成果を挙げているなと私自身実感したので，こうした具体的な取り組みをしながら成果を挙げていくということがとても大事だなと思った。また，抽象的な評価だけでなく，具体的な取り組みを通して成果が充分となったという，すごく良いことだと思った。

■教育長

○　ほかにあるか。

（意見なし）

○　次に，日程第４，「令和９年度予算要求について」生涯学習部長から説明を求める。

■生涯学習部長

○　令和９年度予算については，１０月から具体的な編成作業が始まっている。教育委員会として，令和９年度予算で，どのような施策を掲げ，どのようなことに取り組むのか，例年同様ではあるが委員の皆さんと意見交換を，来月１１月の定例会でさせていただきたいと考えている。

○　お配りしている資料の内容だが，函館市教育振興基本計画に掲げている基本目標ごとに，本年２月に開催された市議会定例会における教育行政執行方針の中で取り上げた具体的な取組事項と令和８年度の予算額を記載したものである。

○　基本目標１「変化する社会を生きる力の育成」には，重点事項である「誰一人取り残さず個々の可能性を最大限に引き出す教育の実現」として特別支援教育支援員やスクールカウンセラー，不登校生徒支援のための非常勤講師などの人的支援の取り組みを記載している。

○　基本目標２「地域とともにある学校づくりの推進」には，コミュニティ・スクールの推進のほか，部活動地域展開等推進経費などの取り組みを記載している。

○　基本目標３「函館への愛着や誇りと未来へ飛躍する力の育成」では郷土学習推進といった函館の良さを感じることのできる教育活動などに係る取り組みを，基本目標４「生きがいを創り出す生涯学習の推進」では市民の生涯にわたる学習活動の場の提供などに係る取り組みを記載している。

○　基本目標５「心の豊かさを育む文化芸術の振興」には，文化芸術団体が持続的に活動できるよう，活動費の補助のほか，特別史跡五稜郭跡をはじめとする文化財の保存・活

用などの取り組みを記載している。

○　基本目標６「健やかな心身を育むスポーツの振興」では「函館マラソン」の開催，Ｊリーグのキャンプや公式戦に向けた受入環境の整備などの取り組みを具体的な取組事項としている。

○　本日お配りした資料を，一つの参考としていただきながら，来年度の予算編成について，委員の皆さんからご意見を頂戴したいと考えている。

■教育長

○　ご意見は次回定例会でいただくが，現時点で何かあるか。

■國谷委員

○　過去に関する質問だが，Ｊリーグの３２番の市長公約で，コンサドーレ公式戦に向けた受入環境の整備などについて，令和７年度はゼロベースで，今年実際にコンサドーレが試合をやっており，その受入環境の整備自体はその前年くらいからやっていると思われるが，予算のない中でどのように市として費用を捻出したのか。

■生涯学習部長

○　３２番の部分については令和７年度予算額は特に設定していなかったけども，令和８年度具体的にＪリーグのキャンプが誘致できそうだと仕組みが変わったというところで誘致のための旅費だとか施設の備品の費用だとか，ベンチのフードだとか，そういったものを買う費用ということで令和８年度に新たに予算を獲得した。そういった絡みの中で，Ｊリーグキャンプのほか，コンサドーレ札幌の公式戦の誘致だとかを合わせて行ってきた。頭出ししていない部分でもサッカーだけではなくて，他の色んなスポーツの大会誘致についての経費を経常経費として持っている。

■國谷委員

○　理解した。

■教育長

○　他にあるか。

（意見なし）

■教育長

○　次に，日程第５「今後の主な日程について」管理課長から報告を求める。

■管理課長

○　次回，令和８年第１１回定例会は１１月４日の開催を予定している。１０月開催予定の函館マラソンコミュニティランニング，青少年芸術教育奨励事業 児童生徒書・美術展，道南駅伝大会は前回案内したところである。そのほか，函館市民文化祭が１０月29日から１１月２日まで，１１月１２日から１１月１５日までそれぞれ芸術ホール，市民会館で開催を予定している。また，函館市文化賞贈呈式が１１月２日プレミアホテル-CABIN PRESIDENT-函館で開催予定であり，教育委員の皆様には別途ご案内をさせていただ

く予定である。

■教育長

○　これで，定例会を終了する。

■終了宣言

○　午後０時５０分

議事録署名人　　國　谷　大　輔

〃　　井　口　恭　子

調製者庶務係　　外　岡　佳代子